

【別冊】各市町村の状況 - 米子市

1. 概要

人口総数	143,602人
高齢化率	29.5%

	国保	後期
被保険者数	23,190人	24,825人
加入率	16.1%	17.3%
平均年齢	54.3歳	82.5歳

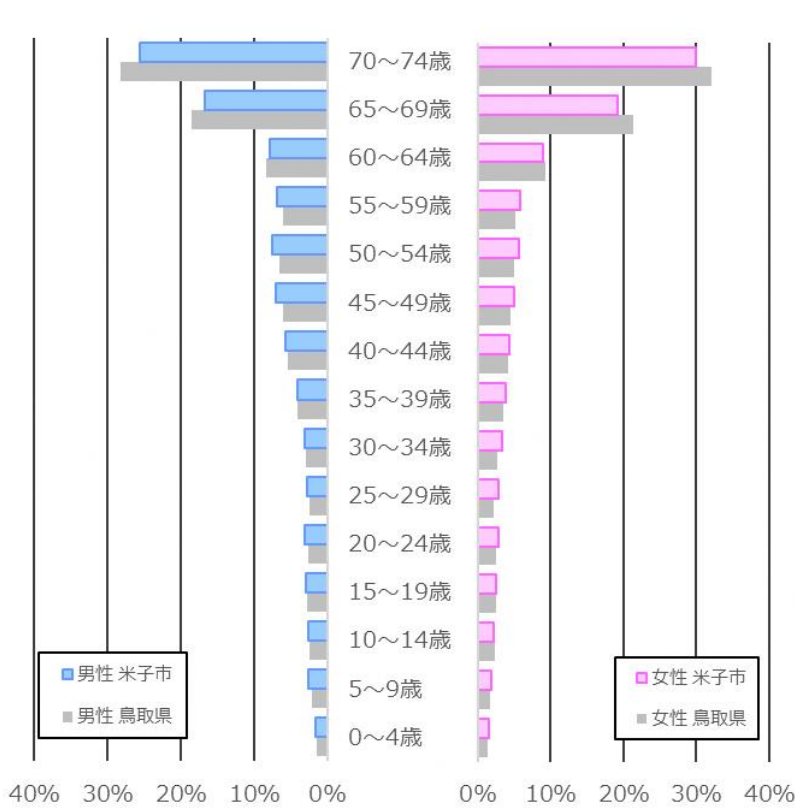
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和6年度累計)

■ 人口ピラミッド (令和2年度)



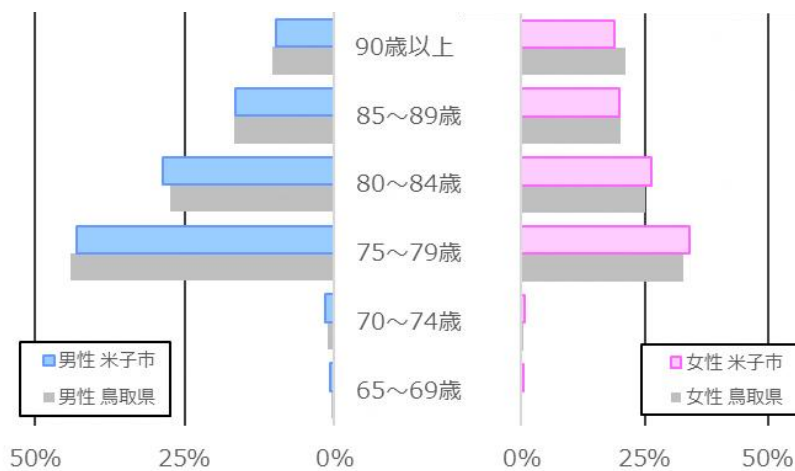
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	178人	178人
5~9歳	284人	225人
10~14歳	283人	273人
15~19歳	316人	317人
20~24歳	335人	353人
25~29歳	311人	346人
30~34歳	337人	408人
35~39歳	445人	466人
40~44歳	617人	530人
45~49歳	775人	618人
50~54歳	820人	685人
55~59歳	747人	712人
60~64歳	859人	1,103人
65~69歳	1,830人	2,359人
70~74歳	2,805人	3,675人
合計	10,942人	12,248人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	55人	55人
70~74歳	147人	95人
75~79歳	4,103人	5,226人
80~84歳	2,732人	4,013人
85~89歳	1,585人	3,019人
90歳以上	931人	2,864人
合計	9,553人	15,272人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

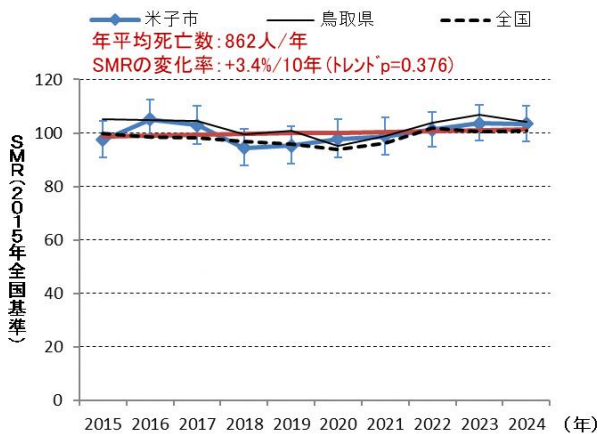
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

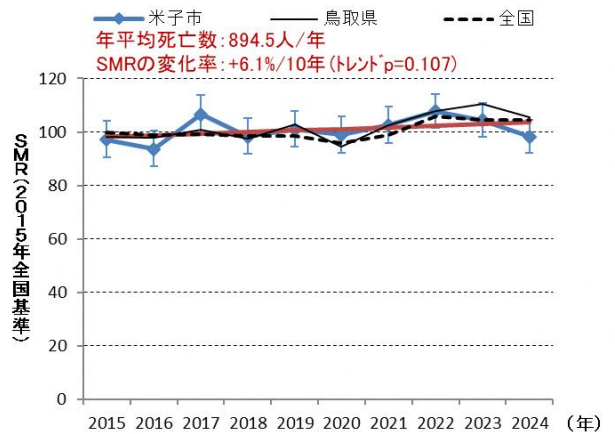
■ 【男性】

【全死因】

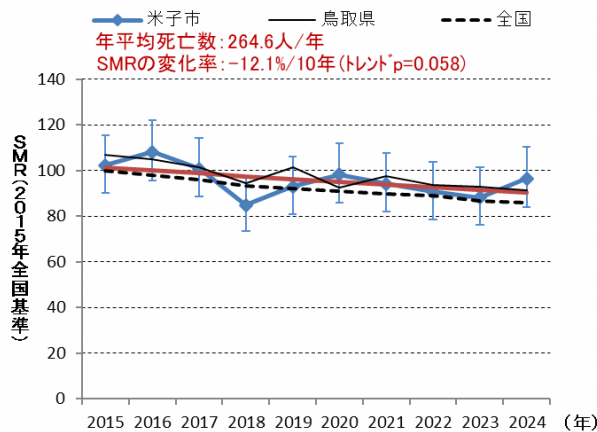


■ 【女性】

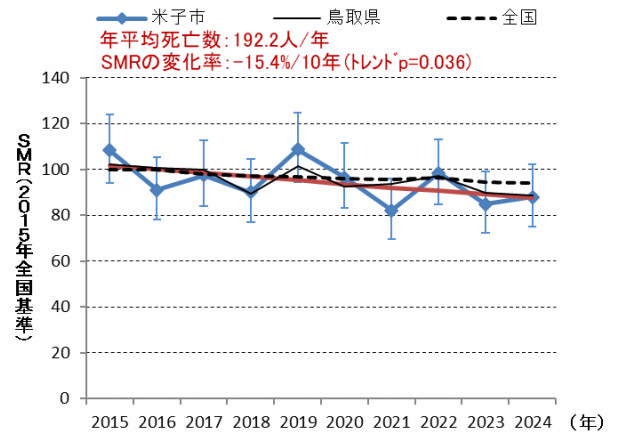
【全死因】



【悪性新生物】

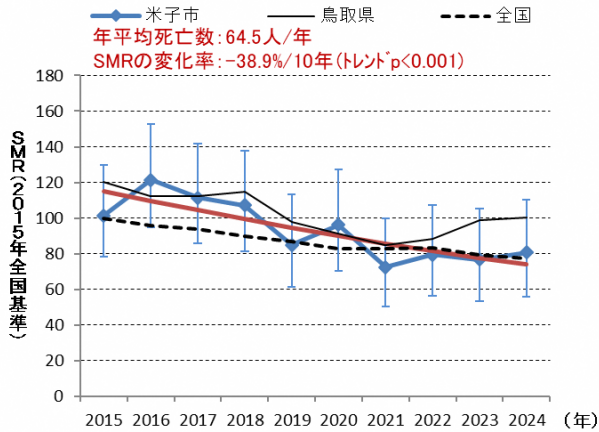


【悪性新生物】



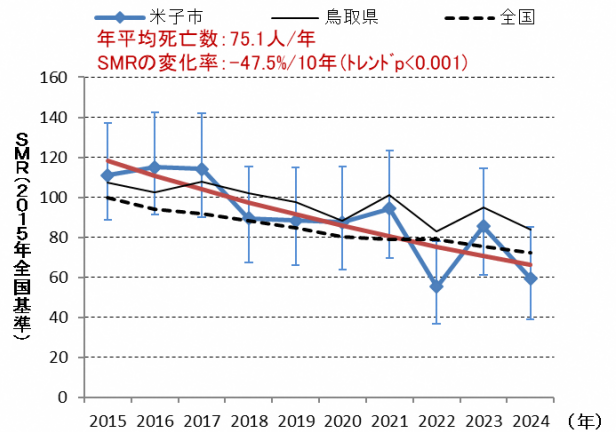
■【男性】

【脳血管疾患】

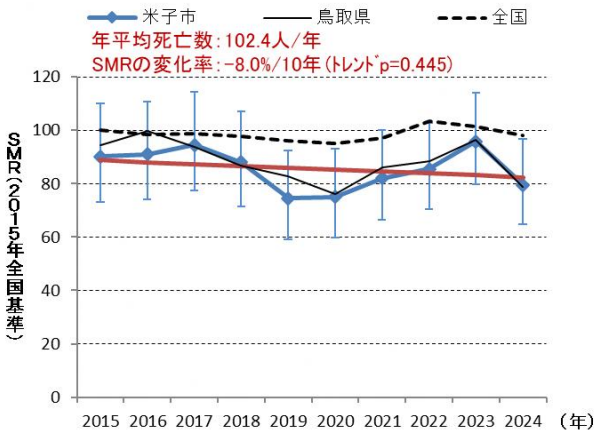


■【女性】

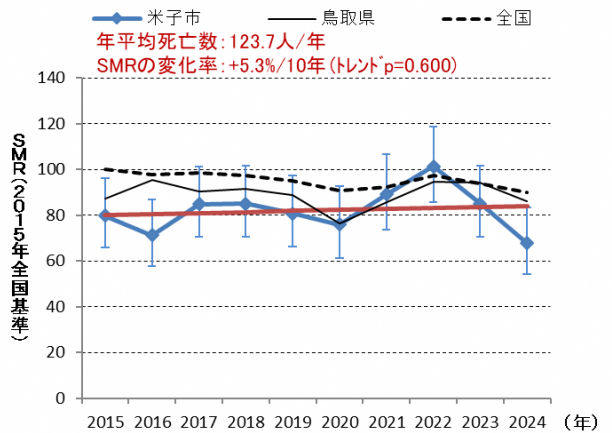
【脳血管疾患】



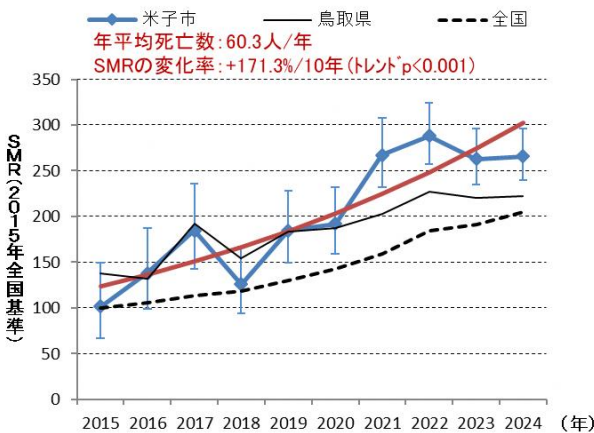
【心疾患(高血圧性を除く)】



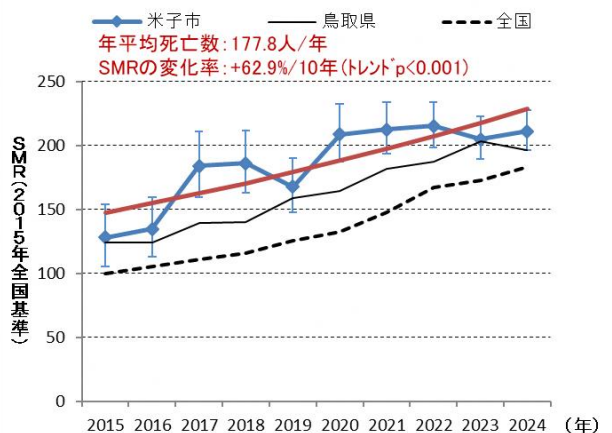
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



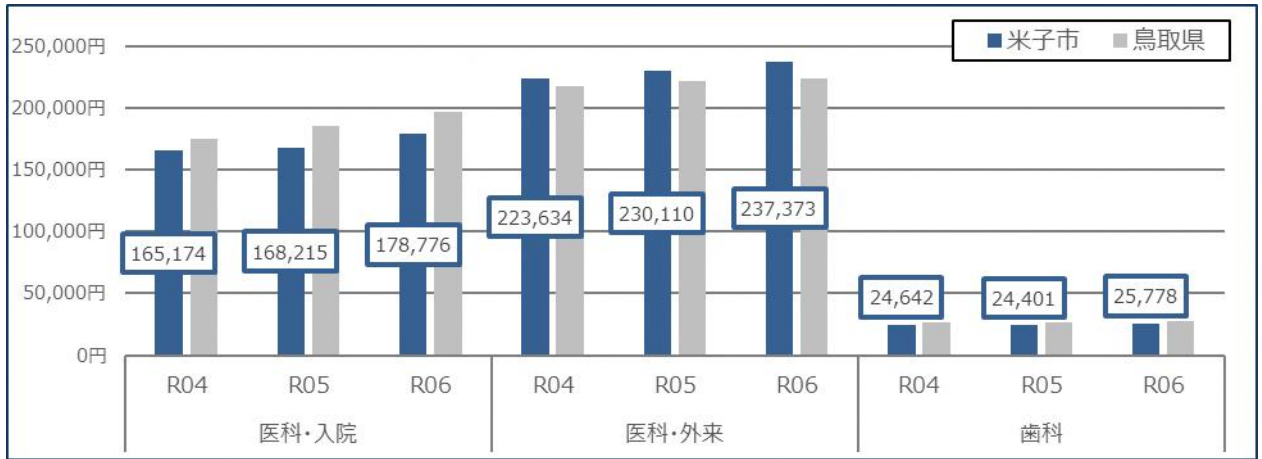
【老衰】



出典:国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

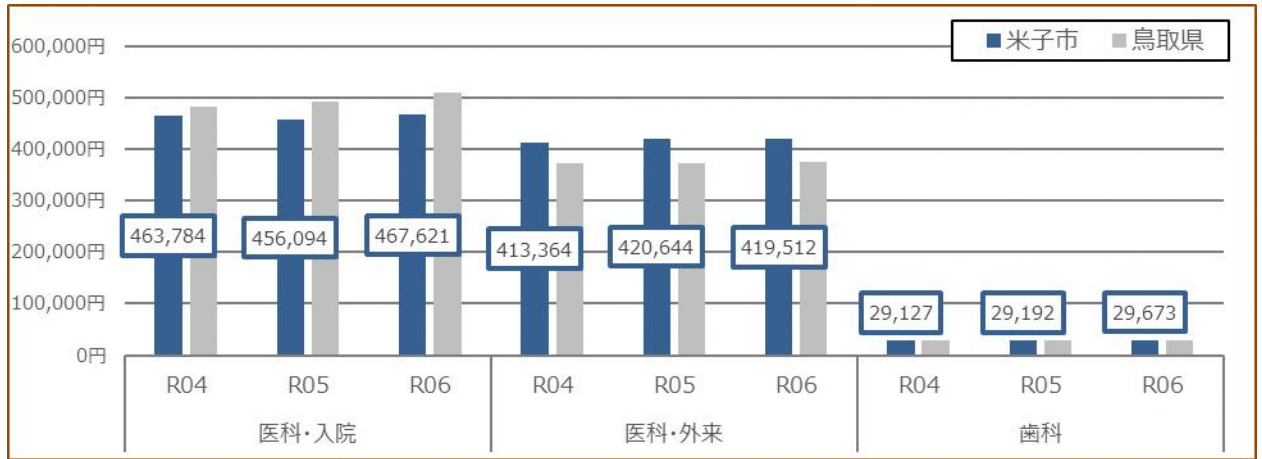
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤					
		男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1	感染症及び寄生虫症	2,106	13位	1,054	13位	5,280	12位	4,427	12位
2	新生物 <腫瘍>	45,411	1位	29,509	1位	43,751	1位	32,728	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,007	15位	1,047	14位	1,058	15位	3,365	13位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,757	10位	1,675	12位	35,082	2位	28,508	2位
5	精神及び行動の障害	23,230	3位	18,856	3位	16,435	6位	16,813	6位
6	神経系の疾患	15,198	5位	14,255	4位	18,779	5位	14,019	8位
7	眼及び付属器の疾患	2,353	12位	2,156	10位	9,297	10位	12,487	10位
8	耳及び乳様突起の疾患	352	17位	220	19位	912	16位	1,252	16位
9	循環器系の疾患	40,409	2位	21,431	2位	26,503	4位	17,737	4位
10	呼吸器系の疾患	16,151	4位	4,202	9位	14,707	7位	14,056	7位
11	消化器系の疾患	11,326	7位	6,559	7位	13,110	8位	12,880	9位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,308	14位	829	16位	5,445	11位	5,028	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,184	8位	14,221	5位	9,848	9位	21,135	3位
14	尿路性器系の疾患	9,500	9位	4,639	8位	33,306	3位	17,083	5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	1	19位	854	15位	0	19位	168	18位
16	周産期に発生した病態	205	18位	261	18位	20	18位	2	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	383	16位	300	17位	846	17位	399	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,229	11位	1,746	11位	2,128	14位	2,866	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11,348	6位	10,170	6位	2,890	13位	2,501	15位
合計		198,457	-	133,985	-	239,397	-	207,453	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

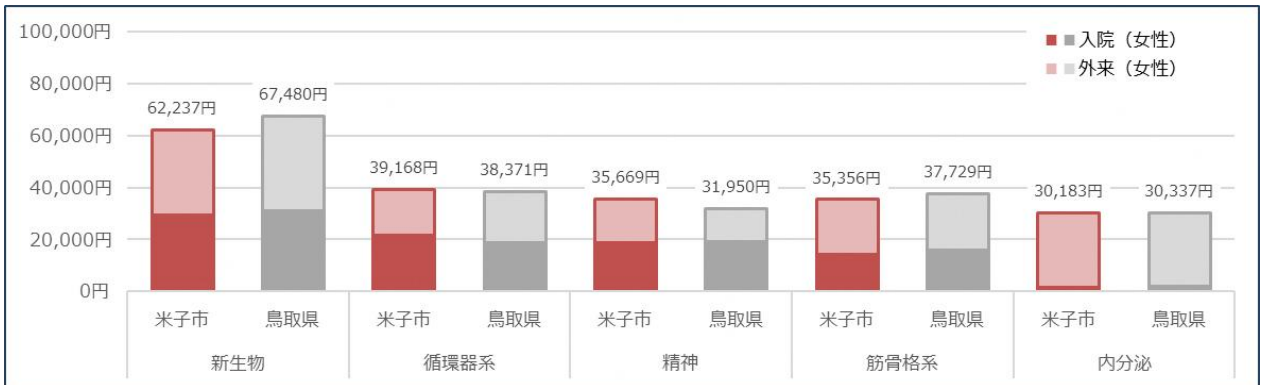
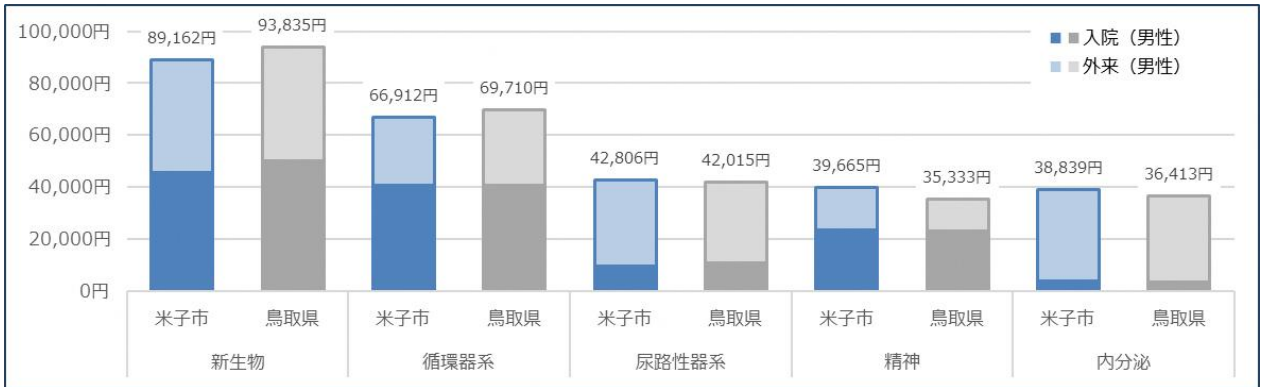
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	5,174 13位	2,485 14位	6,861 11位	4,946 14位
2	新生物<腫瘍>	90,964 2位	41,676 4位	100,451 1位	41,142 4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,874 14位	2,556 13位	2,474 15位	4,532 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,105 11位	3,454 12位	57,173 4位	45,243 2位
5	精神及び行動の障害	30,961 8位	31,288 5位	7,994 10位	8,604 10位
6	神経系の疾患	34,782 7位	30,640 6位	19,424 9位	26,284 7位
7	眼及び付属器の疾患	5,335 12位	3,735 11位	24,974 7位	21,724 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	316 16位	213 16位	1,220 16位	1,392 16位
9	循環器系の疾患	112,879 1位	77,140 1位	82,799 2位	67,857 1位
10	呼吸器系の疾患	62,082 3位	25,447 7位	26,101 6位	14,952 9位
11	消化器系の疾患	26,775 9位	16,645 9位	29,292 5位	29,342 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,319 15位	2,201 15位	6,437 12位	5,573 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	44,071 4位	62,544 3位	23,925 8位	44,706 3位
14	尿路性器系の疾患	41,105 5位	18,029 8位	82,506 3位	35,408 5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 18位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	122 17位	39 17位	25 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	9,499 10位	6,957 10位	5,071 14位	5,144 12位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39,032 6位	63,833 2位	5,530 13位	5,114 13位
合計		516,273	388,964	482,273	361,989

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

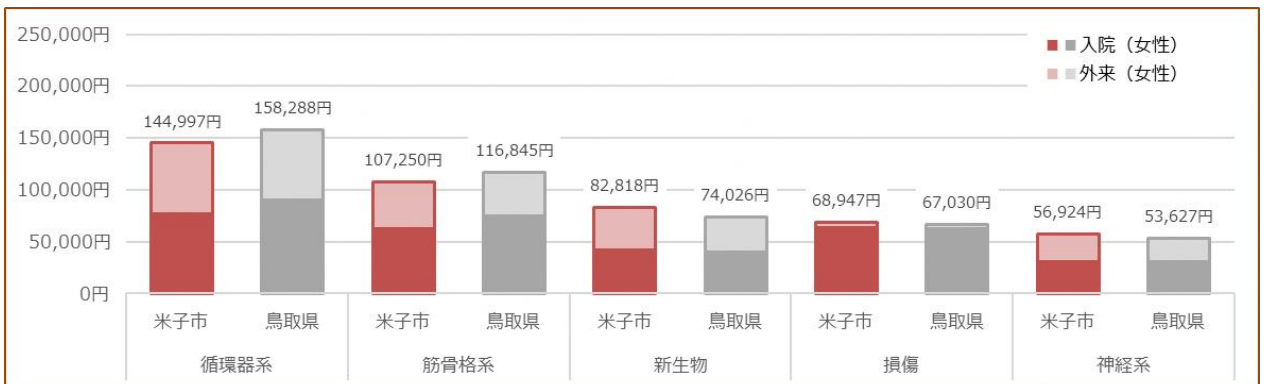
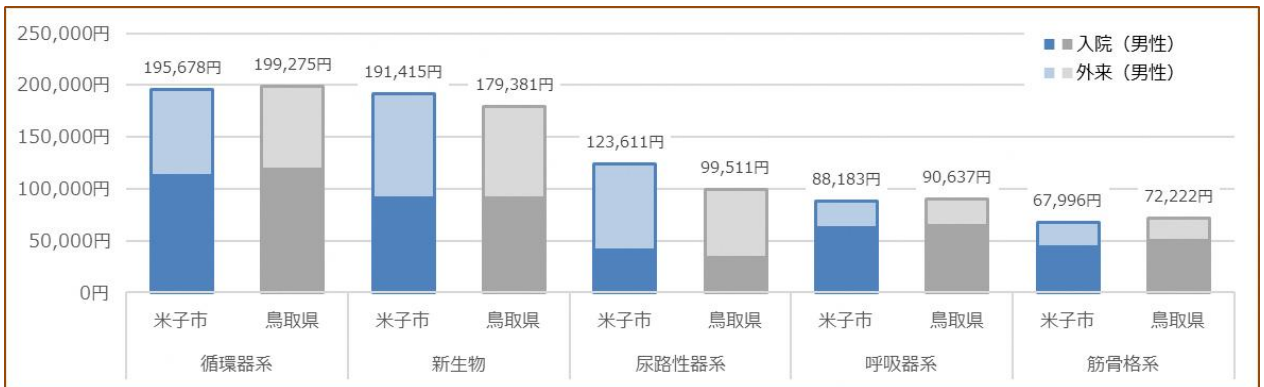
国保

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



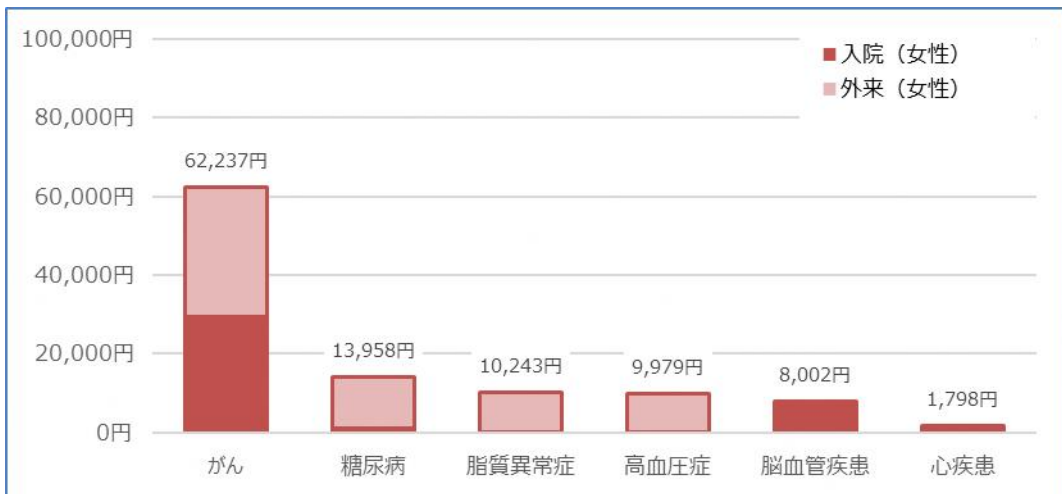
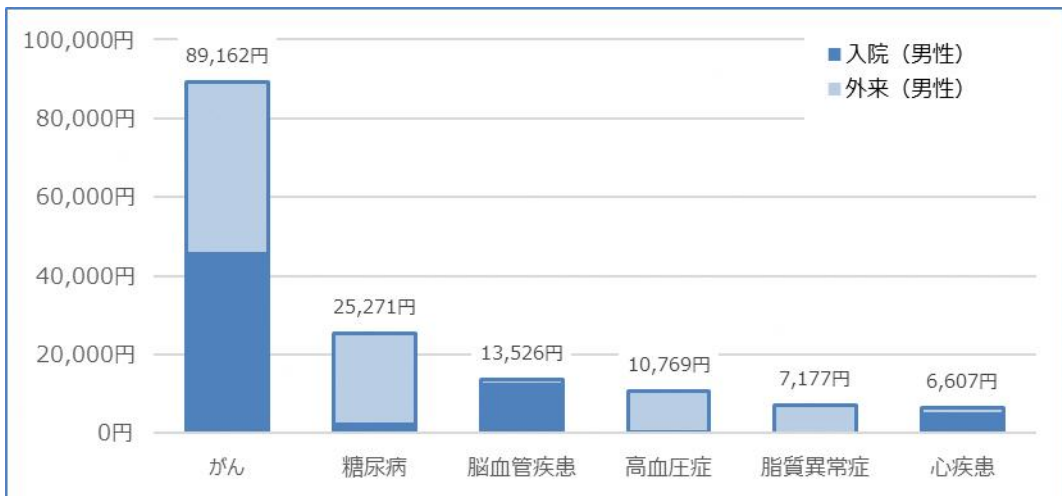
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典：KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

国保 生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	294	5位	158	5位	10,475	3位	9,821	4位
糖尿病	2,293	4位	977	4位	22,978	2位	12,981	2位
脂質異常症	20	6位	30	6位	7,157	4位	10,213	3位
心疾患	4,937	3位	1,024	3位	1,670	5位	774	5位
脳血管疾患	12,192	2位	7,233	2位	1,334	6位	769	6位
がん	45,411	1位	29,509	1位	43,751	1位	32,728	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



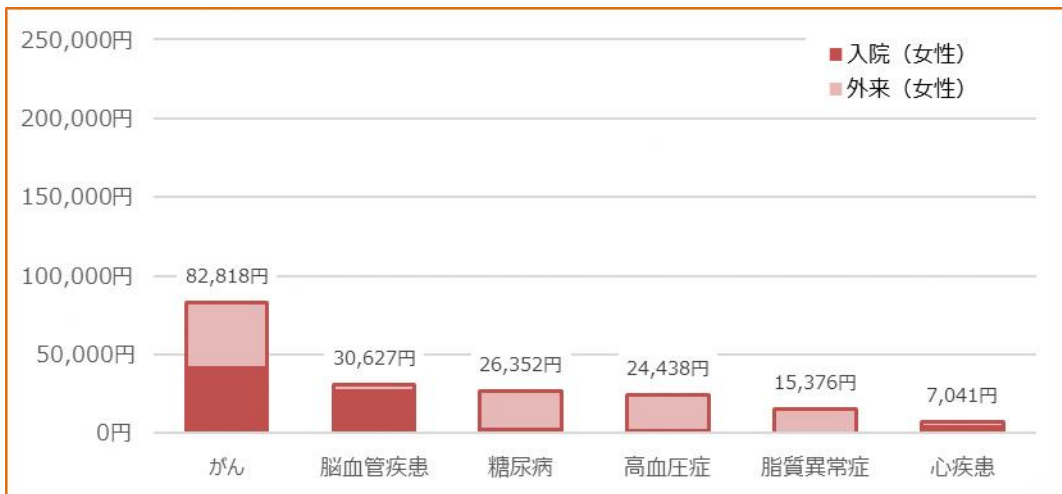
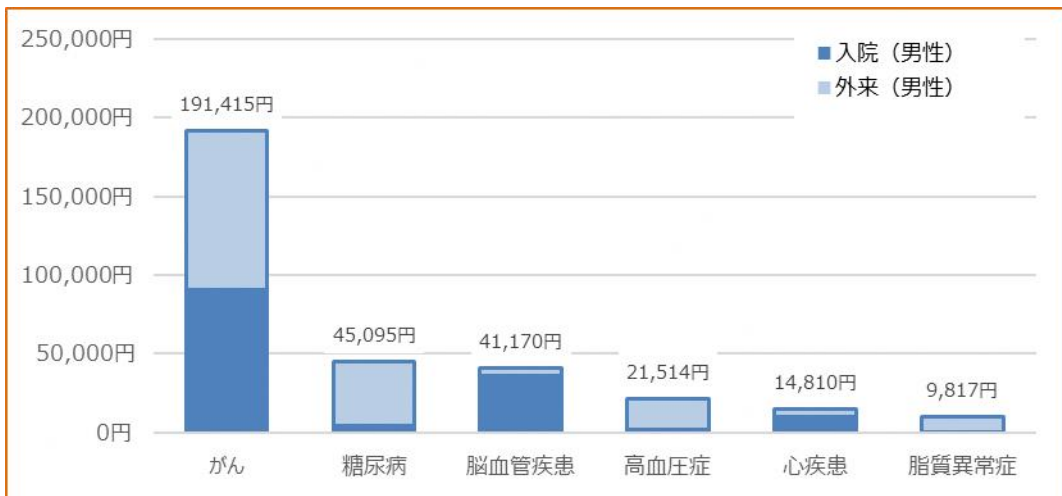
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,691	5位	1,571	5位	19,823	3位	22,867	3位
糖尿病	4,596	4位	2,024	4位	40,499	2位	24,328	2位
脂質異常症	162	6位	190	6位	9,655	4位	15,186	4位
心疾患	10,284	3位	4,093	3位	4,526	6位	2,948	6位
脳血管疾患	36,112	2位	26,792	2位	5,058	5位	3,835	5位
がん	90,964	1位	41,676	1位	100,451	1位	41,142	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,475
2	脳梗塞	8,473
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,844
4	骨折	5,646
5	虚血性心疾患	5,581
6	腎不全	5,539
7	てんかん	3,765
8	脳内出血	3,719
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,688
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,392

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,068
2	糖尿病	23,547
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,284
4	高血圧性疾患	10,475
5	脂質異常症	7,157
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,840
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,629
8	喘息	4,088
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,561
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,767

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,991
2	骨折	7,414
3	関節症	6,230
4	悪性リンパ腫	5,286
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,815
6	脳梗塞	4,149
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,331
8	脳内出血	3,083
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2,666
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,563

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	13,472
2	腎不全	11,514
3	脂質異常症	10,213
4	高血圧性疾患	9,821
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,678
6	炎症性多発性関節障害	6,803
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,643
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,407
9	喘息	5,282
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,531

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和4年度～令和6年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,799
2	骨折	28,480
3	脳梗塞	28,344
4	肺炎	16,251
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,656
6	虚血性心疾患	11,952
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,638
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	9,499
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,954
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,602

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	54,894
2	脳梗塞	19,705
3	骨の密度及び構造の障害	19,169
4	関節症	13,534
5	腎不全	12,844
6	アルツハイマー病	10,481
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,275
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,850
9	血管性及び詳細不明の認知症	7,088
10	脳内出血	7,064

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	69,926
2	糖尿病	40,774
3	高血圧性疾患	19,823
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,982
5	慢性閉塞性肺疾患	9,987
6	脂質異常症	9,655
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,744
8	喘息	6,552
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,168
10	虚血性心疾患	5,712

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	26,247
2	糖尿病	24,605
3	高血圧性疾患	22,867
4	脂質異常症	15,186
5	骨の密度及び構造の障害	12,036
6	炎症性多発性関節障害	10,486
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,031
8	関節症	8,998
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,358
10	アルツハイマー病	7,685

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和4年度～令和6年度）

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,146	18.9
2	脳梗塞	8,136	9.3
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,593	5.1
4	骨折	5,259	6.1
5	虚血性心疾患	5,231	3.6
6	腎不全	5,189	5.5
7	てんかん	3,681	7.5
8	脳内出血	3,621	3.7
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,552	3.6
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,244	7.2

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,660	16.7
2	骨折	6,995	7.9
3	関節症	6,053	4.9
4	悪性リンパ腫	5,217	1.5
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,477	10.3
6	脳梗塞	4,004	4.2
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,146	3.8
8	脳内出血	3,040	3.3
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2,591	6.1
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,486	2.1

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	27,356	66.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,953	11.2
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,515	3.4
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,332	2.1
5	ウイルス性肝炎	1,249	0.7
6	白血病	1,186	1.8
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,171	1.8
8	悪性リンパ腫	932	0.9
9	糖尿病	906	2.4
10	パーキンソン病	762	1.4

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	10,552	25.5
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,377	10.7
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,950	3.7
4	炎症性多発性関節障害	1,724	4.0
5	屈折及び調節の障害	955	2.9
6	白内障	905	2.6
7	子宮の悪性新生物<腫瘍>	784	0.9
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	548	0.9
9	悪性リンパ腫	515	0.8
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	446	1.0

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	30,400	32.1
2	脳梗塞	27,409	31.0
3	骨折	27,385	31.0
4	肺炎	15,356	21.8
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,127	12.5
6	虚血性心疾患	11,207	8.2
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,148	12.2
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,321	8.7
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,262	8.7
10	脳内出血	7,575	8.2

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	52,890	58.1
2	脳梗塞	19,066	21.3
3	骨の密度及び構造の障害	17,900	24.5
4	関節症	13,008	12.4
5	腎不全	12,450	14.0
6	アルツハイマー病	10,183	20.0
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,099	18.2
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,339	9.0
9	脳内出血	6,916	7.4
10	血管性及び詳細不明の認知症	6,849	12.6

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	60,531	155.5
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,193	19.4
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,796	5.4
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,266	3.1
5	悪性リンパ腫	2,518	3.3
6	白血病	1,499	2.0
7	屈折及び調節の障害	1,484	4.5
8	白内障	1,252	3.6
9	糖尿病	1,157	3.0
10	貧血	1,024	1.7

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,975	54.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,743	10.2
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,932	10.1
4	貧血	3,197	0.6
5	炎症性多発性関節障害	1,664	4.1
6	白内障	1,620	4.8
7	屈折及び調節の障害	1,195	3.6
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,005	1.8
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	750	0.9
10	悪性リンパ腫	716	0.9

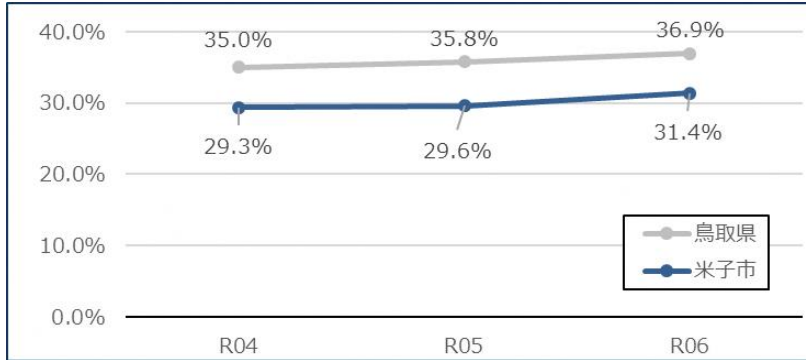
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

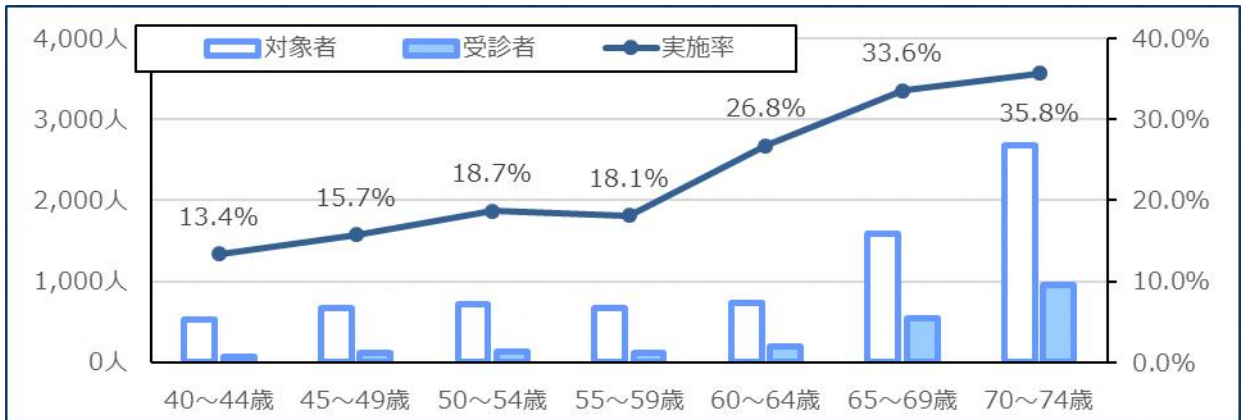
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

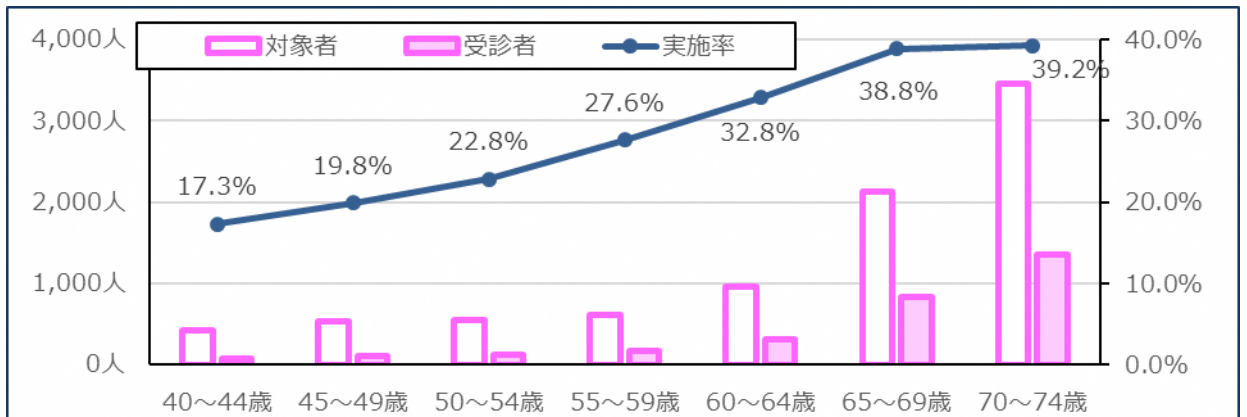
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	18,052人	5,293人	29.3%	35.0%	37.5%
R05	17,138人	5,072人	29.6%	35.8%	38.2%
R06	16,216人	5,084人	31.4%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



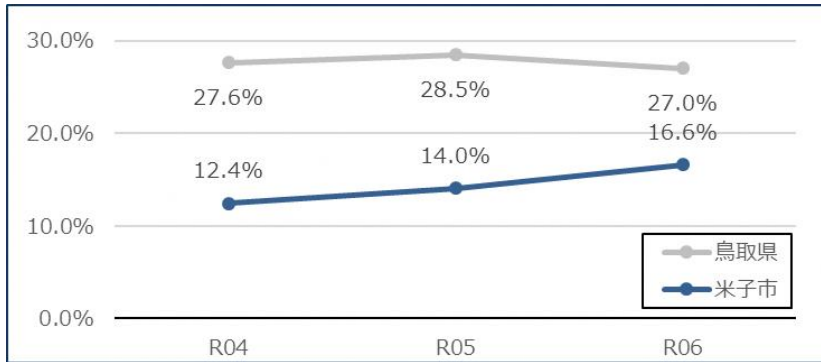
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



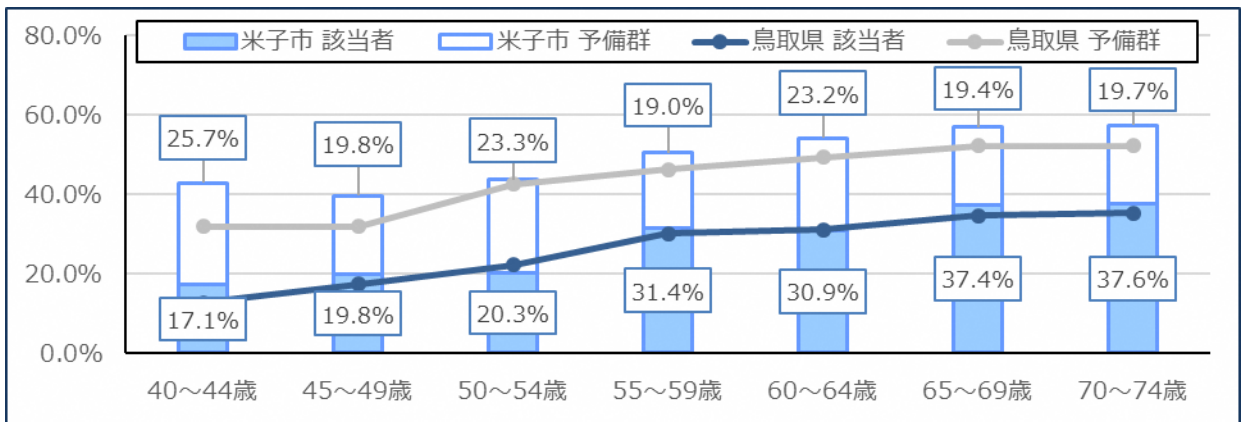
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

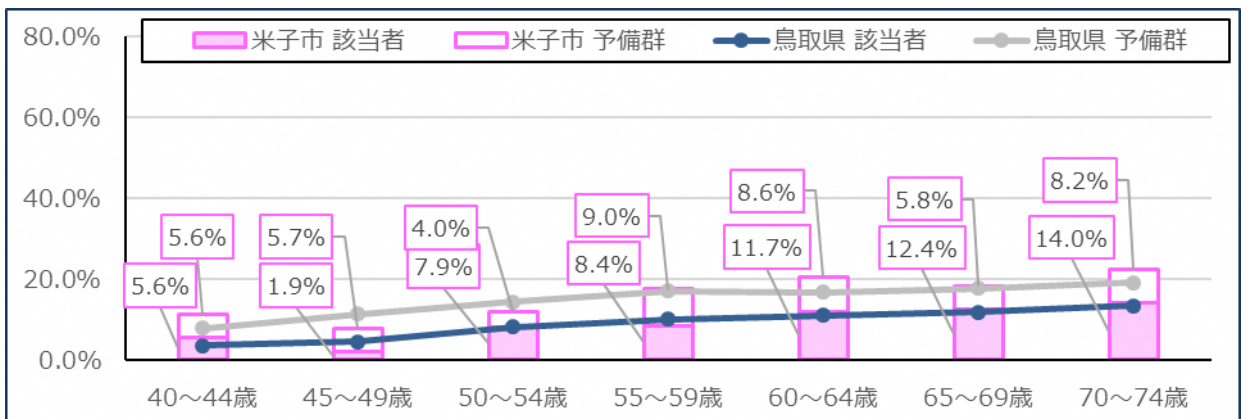
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R04	507人	63人	12.4%	27.6%	28.8%
R05	449人	63人	14.0%	28.5%	29.1%
R06	548人	91人	16.6%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

特定健診の質問票		男性		女性	
		米子市	標準化比	米子市	標準化比
服薬	高血圧症	42.3%	96.9	31.4%	98.4
	糖尿病	11.8%	90.8	5.3%	*82.8
	脂質異常症	29.0%	*109.2	33.5%	102.3
既往歴	脳卒中	5.3%	114.8	2.0%	89.0
	心臓病	8.3%	98.0	3.7%	97.0
	慢性腎臓病・腎不全	1.2%	95.4	0.4%	60.5
	貧血	3.5%	*72.1	15.8%	99.4
喫煙	喫煙	21.8%	100.9	5.8%	101.5
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	46.9%	102.6	27.2%	99.6
運動	1回30分以上の運動習慣なし	58.0%	102.9	66.3%	*109.6
	1日1時間以上運動なし	53.0%	*108.4	53.8%	*116.0
	歩行速度遅い	53.2%	*106.7	54.1%	*107.8
食習慣	食べる速度が速い	31.3%	103.3	25.1%	107.4
	食べる速度が普通	60.0%	97.2	66.4%	97.2
	食べる速度が遅い	8.6%	109.4	8.5%	102.5
	週3回以上就寝前夕食	18.9%	92.4	11.0%	105.1
	週3回以上朝食を抜く	12.8%	101.4	8.6%	112.6
飲酒	毎日飲酒	33.2%	105.2	7.9%	91.3
	週5～6日飲酒	10.8%	102.8	4.9%	106.1
	週3～4日飲酒	7.7%	91.0	5.1%	85.3
	週1～2日飲酒	7.8%	95.1	7.1%	92.4
	月に1～3日飲酒	6.5%	96.3	7.8%	97.1
	月に1日未満飲酒	4.8%	85.5	6.2%	*81.6
	飲酒やめた	6.2%	113.5	2.6%	111.7
	飲まない	22.9%	98.2	58.2%	*106.0
	1日飲酒量（1合未満）	41.3%	93.2	78.3%	99.1
	1日飲酒量（1～2合）	35.1%	101.7	16.8%	105.7
	1日飲酒量（2～3合）	16.9%	108.1	3.3%	89.4
	1日飲酒量（3～5合）	5.9%	*128.0	1.1%	100.4
	1日飲酒量（5合以上）	0.9%	85.7	0.5%	174.2
睡眠	睡眠不足	25.6%	103.8	30.0%	104.4
行動変容	改善意欲なし	30.9%	100.6	23.5%	102.2
	改善意欲あり	31.0%	*118.1	34.7%	*119.7
	改善意欲ありかつ始めている	10.7%	88.2	12.9%	*84.6
	取り組み済み6ヶ月未満	6.6%	*80.1	9.2%	90.8
	取り組み済み6ヶ月以上	20.8%	91.7	19.6%	*87.0
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	17.9%	*62.2	10.7%	*53.7
口腔機能	咀嚼_何でも	75.7%	97.8	79.2%	98.2
	咀嚼_かみにくい	23.2%	108.1	20.5%	*108.5
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	97.6	0.3%	66.9
食習慣	3食以外間食_毎日	14.8%	101.6	30.5%	*109.5
	3食以外間食_時々	56.0%	99.6	55.5%	95.6
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	29.2%	100.0	14.0%	99.6

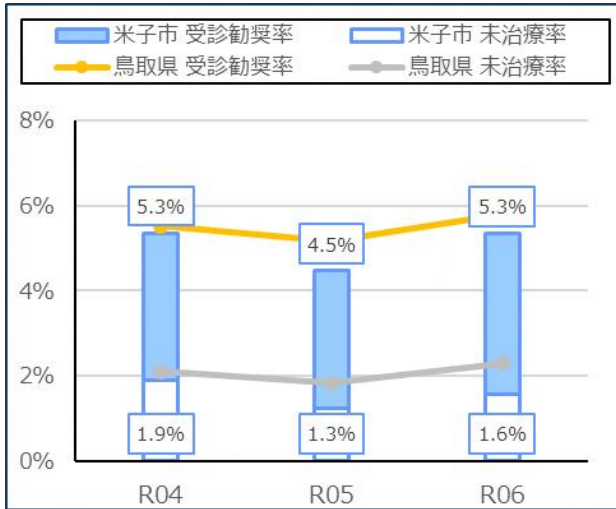
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

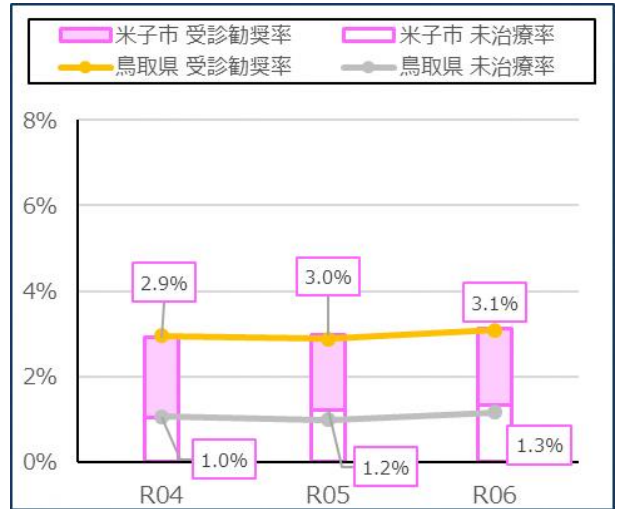
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和6年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

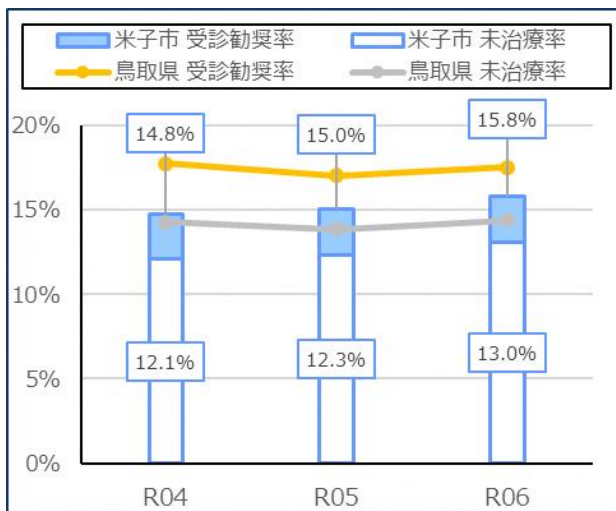
■【男性】（血糖）



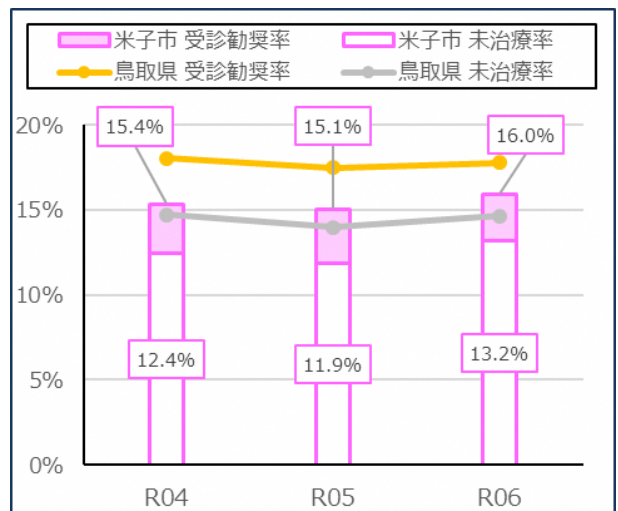
■【女性】（血糖）



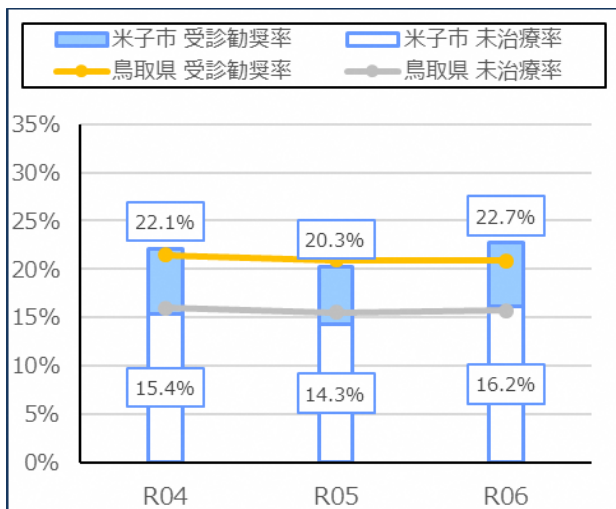
■【男性】（血圧）



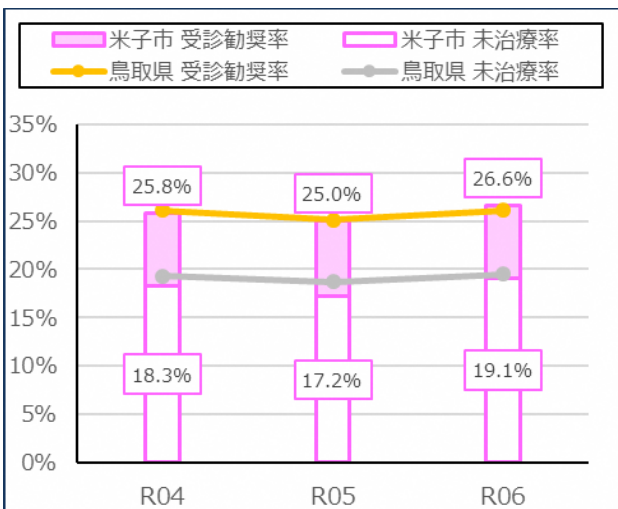
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



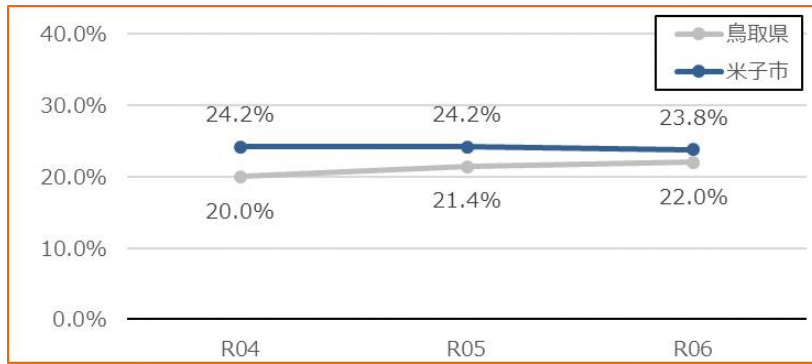
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	23,405人	5,655人	24.2%	20.0%
R05	24,131人	5,833人	24.2%	21.4%
R06	24,694人	5,866人	23.8%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

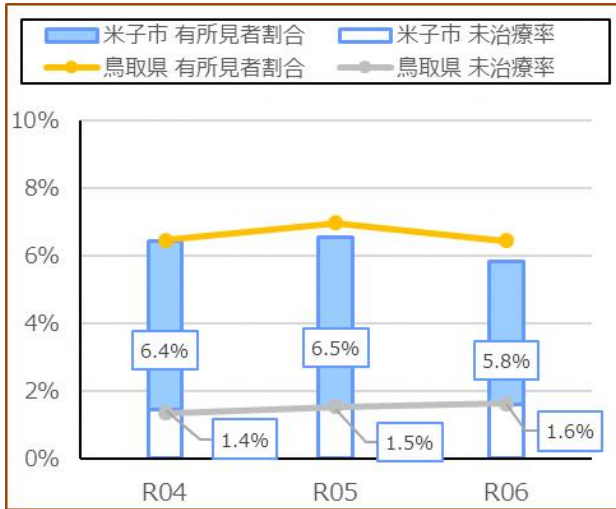
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		米子市	標準化比	米子市	標準化比
健康状態	よい	20.7%	*84.5	17.0%	*84.0
	まあよい	16.4%	*85.3	14.6%	*84.1
	ふつう	52.7%	*113.7	57.3%	*111.8
	あまりよくない	9.2%	105.0	10.2%	102.1
	よくない	1.0%	85.0	0.9%	78.7
心の健康状態	満足	47.3%	98.0	43.8%	97.7
	やや満足	43.0%	100.1	47.5%	102.9
	やや不満	8.5%	110.6	7.6%	96.4
	不満	1.2%	111.2	1.1%	95.9
食習慣	1日3食きちんと食べる	93.9%	99.9	95.8%	101.4
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.4%	*89.4	26.1%	*90.4
	お茶や汁物等でむせる	19.3%	98.4	21.5%	96.8
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	15.4%	*123.3	12.1%	102.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	54.9%	95.8	59.9%	98.3
	この1年間に転んだ	16.4%	97.5	22.5%	*109.7
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	60.3%	*91.2	53.1%	*86.9
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	16.1%	110.2	16.8%	102.7
	今日の日付がわからない時あり	24.7%	108.0	27.8%	*107.6
喫煙	吸っている	7.8%	88.0	1.8%	88.8
	吸っていない	41.6%	*81.7	94.7%	101.1
	やめた	50.6%	*125.9	3.5%	*80.8
社会参加	週に1回以上は外出	94.4%	102.1	91.4%	99.8
	家族や友人と付き合いがある	94.5%	101.5	96.0%	99.7
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.5%	101.5	96.5%	100.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

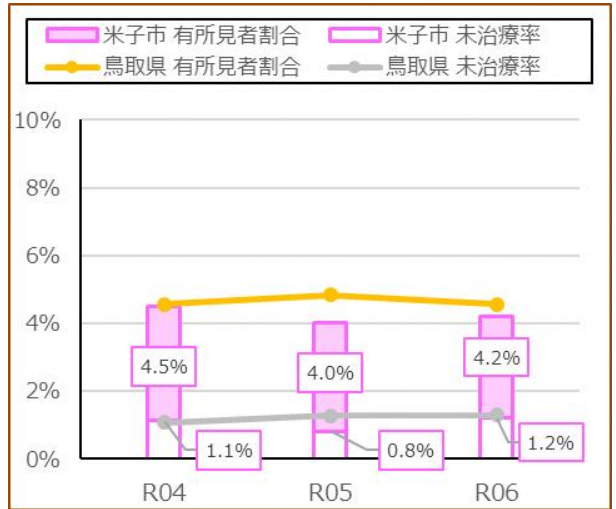
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

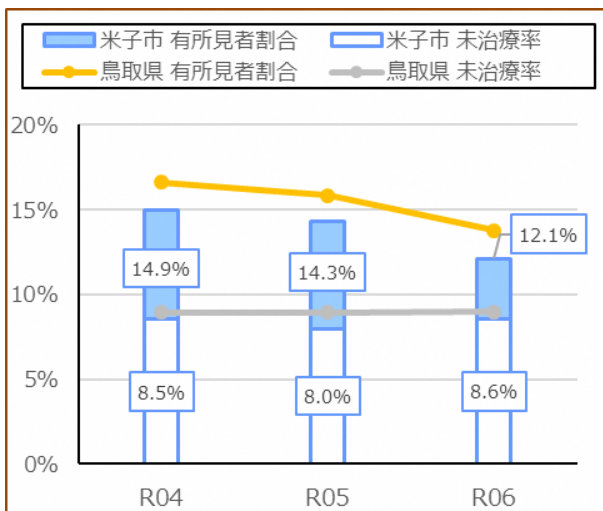
■【男性】（血糖）



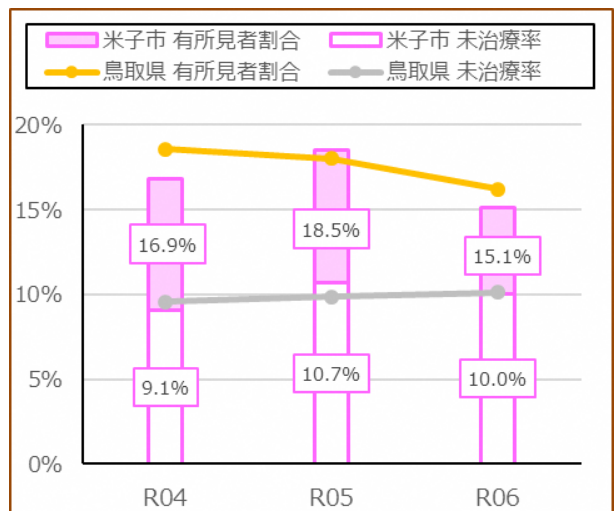
■【女性】（血糖）



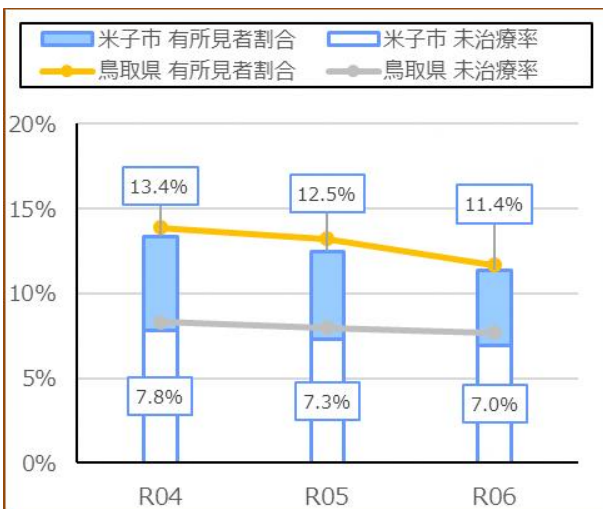
■【男性】（血圧）



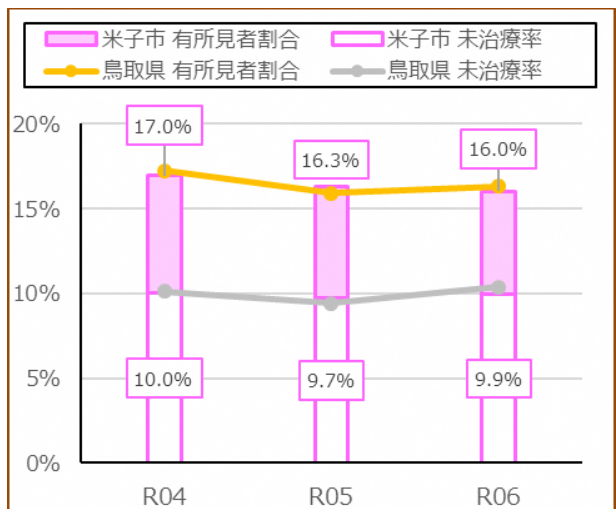
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



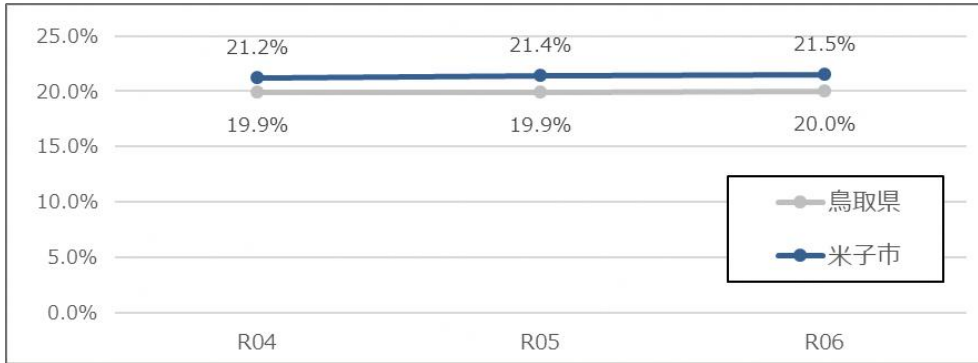
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

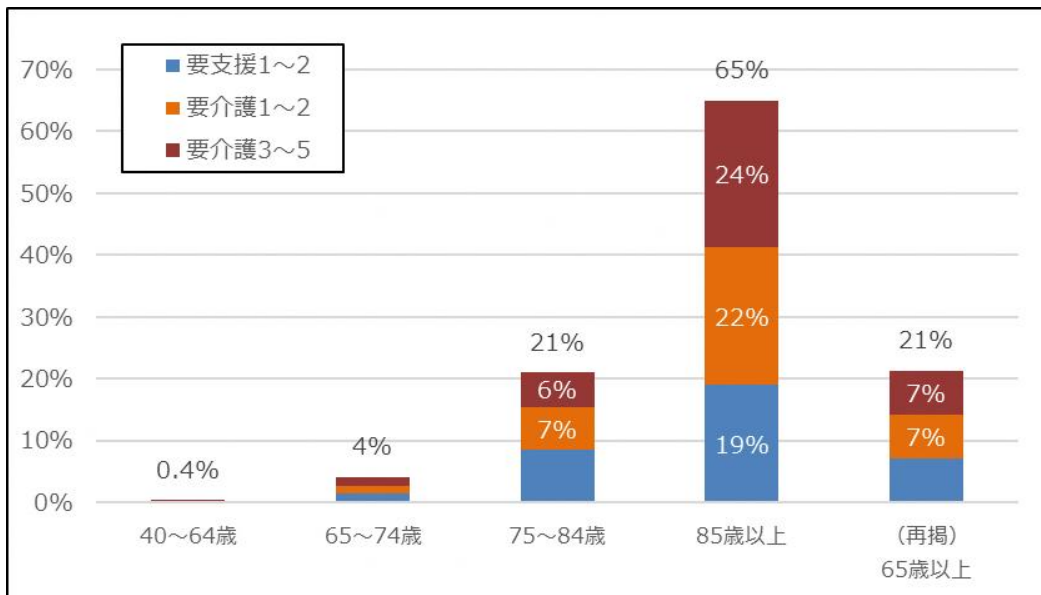
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



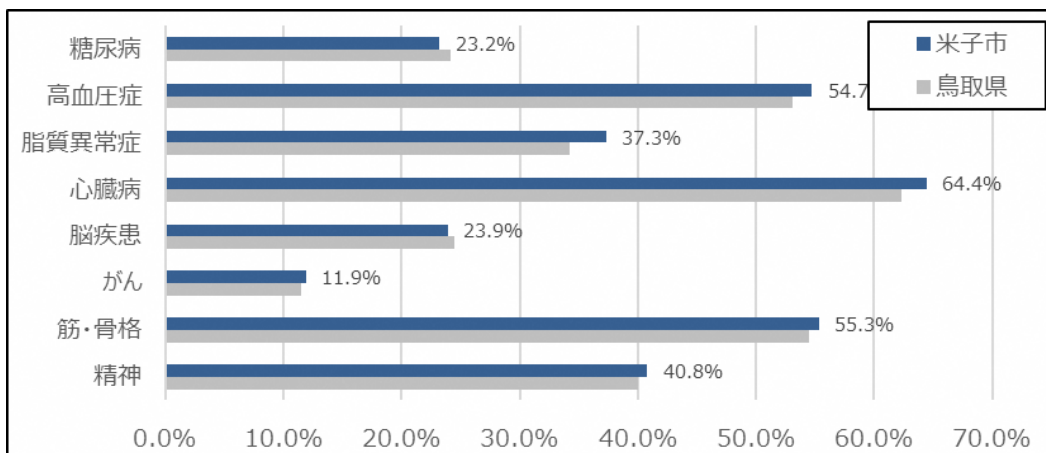
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



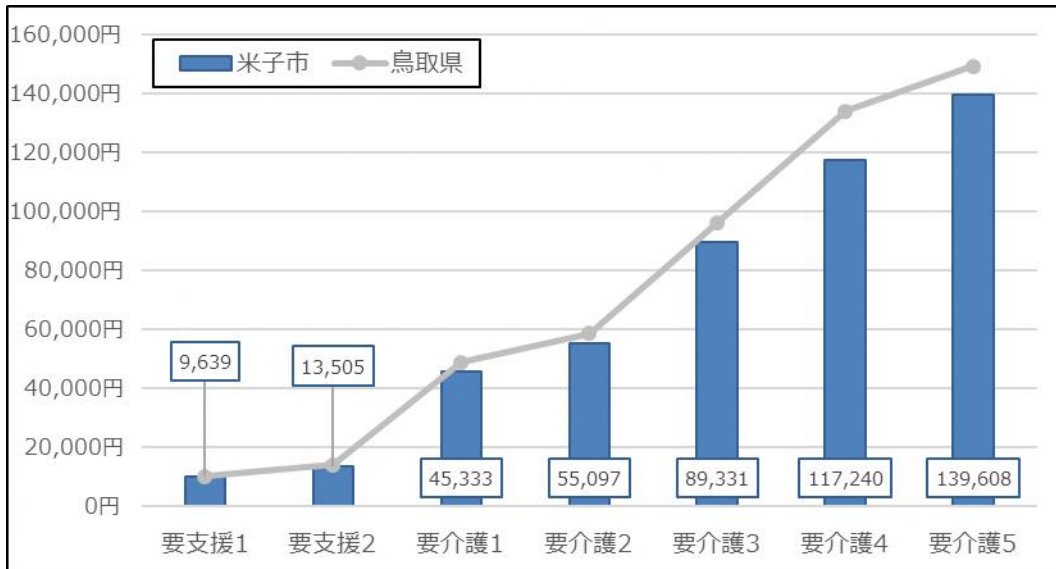
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男女ともに新生物が最も高い。(市P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(市P.6) ・入院医療費において、女性は国保・後期ともに骨折が上位に入り、後期は男女とも脳梗塞が上位に入る。(市P.10-11) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(市P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に県平均より低く横ばいで推移している。男女ともに65歳未満の実施率が低い傾向にある。(市P.14) ・特定健診の3年連続未受診者の割合は県内で最も高く、健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内上位5番目以内に入る。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“運動習慣なし”の標準化比が高い(市P.16) ・後期質問票において、特に男性の“6カ月で2~3kg以上の体重減少”の標準化比が高い。(市P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、経年的に県平均より高く横ばいで推移している。(市P.20) ・要支援・要介護認定者の高血圧症、脂質異常症、心臓病、筋骨格の有病率は、県平均より高い。(市P.20)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において肥満リスクが高く、後期においてやせのリスクが高いため(県P.72,74)、運動や食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。また、国保は過度な飲酒習慣の者が多いため(県P.76-77)、飲酒習慣を見直すことが重要であると考えられる。